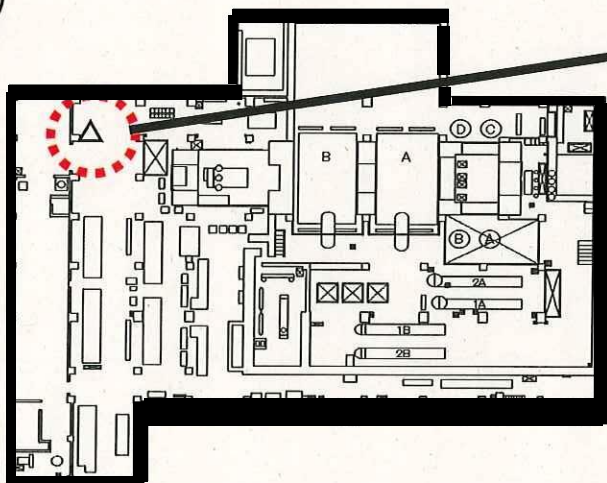


放射線サーベイ記録(1/1)

測定目的	1号機 T/B H/B室ダスト測定	測定項目	■ γ □スミア ■ダスト □核種分析
測定場所	1U T/B 1F タービン大物搬入口	測定者	
測定日時	2016/7/28 10:42 ~ 11:17 2016/8/1 10:10 ~ 10:30	測定器 (換算定数)	F1-CDS-001 F1-GMAD-116 F1-HS-086
測定条件	天候:晴れ	区域区分	—

△:ダスト測定箇所 ×:線量率

1号機 タービン建屋 1階



ハウス拡大



※開口部より6.8m程度ホースを挿入し、
H/B室のダストを採取

△ 空气中放射性物質濃度 (CDS)

空气中放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	ゲルカウンタ (cpm)
△ 9.6E-05 6.4E-06 ※	1200 120 ※
採取時間: 10時25分 ~ 11時10分	
採取流量: 114.0 L/分	
BG: 80cpm BG: 100cpm※	
換算定数: $8.55 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$	
検出限界値: $5.9 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$	
検出限界値: $6.4 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$	
※7月4日に再測定実施	

GMAD測定 時定数: BG30秒、試料10秒

※再測定の結果、下がったことから
天然核種の影響で検出されたと
推察する。

ダスト採取時



4.2mSv/h

開口部※



※ 開口部より約3m程度挿入し、ホットスポットによる
ピット内雰囲気線量率測定。